

第1回 進路講座

看護・医療の仕事

5月11日（木）に、普通科、生活文化科1・2年生の希望者8名を対象に、進路講座を行いました。講師に坂下病院の看護師長をお招きし、「看護・医療」の仕事についての理解を深めました。

看護師になるための進学先や、1日の仕事内容、仕事をする上で心掛けるとよいこと、大切にしていること、中津川市の採用状況などを教えていただきました。

現場で活躍されてみえる方の話を聞く貴重な時間となり、個々の進路について考えることができる時間になりました。



【生徒の感想】

- 人を元気にしてあげたいという思いを持って、人と接することが大切だと学びました。笑顔でいることを大切にしたいです。
- 看護師という仕事は、人の命に関わる仕事なので、生きている、働いている時、一生勉強をしていかなければならないという事を知りました。また、不規則な仕事でもあるため、自身の体調管理にも心掛けることを学びました。
- 看護師は「人を好きでないとできない」と聞き、確かにそうだと感じました。人の命にかかわるため、大変だけれど、すごく素敵な仕事だと思いました。
- 看護師は生涯勉強することが求められ、大変ではあるけれど、やりがいのある仕事だと感じました。患者さんに対して、自分のベストを尽くすことが大切だと教えていただきました。看護師の離職率は高いと聞きましたが、私は将来、結婚しても仕事を続けていきたいと思いました。
- 看護師というと病院で働いているイメージでしたが、福祉施設や企業でも働くことができることを知りました。

